



にししやう 西小だより

ホームページはこちら→



「強く 正しく 健やかに」 令和5年 6月22日(木) 第5号 校長 都外川 潔
今年度は学校創立150周年。そして、コミュニティスクール1年目です。

子どもたちの学力定着のために

(この内容は前年度にも載せましたが、お問い合わせ等ありましたので再度載せています。)

西大村小では、子どもたち一人一人の学習状況に応じて、いつでも学び直しができるように学習環境の整備を行っています。

この取組は、私の小学校の頃の経験をもとにして始めたものです。私は、小学生のときに算数が苦手で、特にひき算に苦労していました。たとえば、次のような計算です。

| | |
|-------|---|
| 4 0 5 | この計算は、5から7はひけないので、十の位から10を借りて15-7をします。 |
| - 7 | 400から10あげたので、十の位は9、百の位は3になります。 |
| 3 9 8 | 私は、なぜ十の位が9になるのか、4年生の頃まで意味がわからずに困っていました。それが、5年生になってようやく意味がわかり、それから、少しずつ算数がおもしろくなったことを思い出します。 |

このような経験から、「そのときはわからなくても、後で学び直せばわかるようになることがある」と考えています。そのために、学び直しができる環境を整備しています。校長室の前の棚に、算数の全学年の単元ごとの復習プリントを入れています。このプリントには、子どもたちが自力で解決するための手助けとして、解き方のヒント等もつけています。このプリントはいつでも自由にお取りください。また、本校のホームページにも掲載していますので、必要に応じてご利用ください。

取り組んだプリントは棚の近くの箱に入れてもらったら、私がまるつけをして返しています。

ただ、子どもたちの中には、「自分がどこがわからないのかがわからない」と困っている子もいるのではないかと思います。そこで、2年生以上を対象に、「前学年の確かめテスト」を行いました。

採点した結果、前学年での苦手な単元がわかりましたので、これから児童一人一人のクリアホルダーに、その子が苦手としている単元の復習プリントを入れて渡す予定です。まずは、このプリントに取り組んで、力と自信をつけてほしいと願っています。

また、確かめテストで苦手な単元がなかった児童には、発展的な問題プリントを渡す予定です。

お知らせ

1学期もあとひと月ほどとなりました。そろそろ夏休みの計画を立てておられるご家庭もあるかと思しますので、本校の予定についても次のとおりお知らせいたします。

- ・ 令和3、4年度に実施した夏休み学習会は、今年度は諸般の事情により実施いたしません。
- ・ コロナ禍前までPTA・地域とともに実施していた「寺子屋夏の陣」については、実施について検討しましたが、今年度については実施しないことといたします。

全国共済農業協同組合連合会から、大村市内の小学校1年生へ学童傘をいただきました。ありがとうございます。

裏面に、今年度の学校経営グランドデザインを載せていますのでご覧ください。